

日本で学ぶ、働く。外国人のための  
多文化共生フリーマガジン

日本で学ぶ、働く。

J-Life

外国人のための多文化共生フリーマガジン

留学生や企業の外国人採用の増加で求められる共生社会  
「日本で楽しく暮らし、学び、働くことができるために」

株式会社アルク『J-Life』編集長 浅田光博

今、みなさんが使っている日本語能力試験などの学習教材。よく見たら、「ALC アルク出版」かもしれません。その教材の開発や専門誌の発行など、語学教育に関する様々な事業を手かげる株式会社アルクが、2005年に留学生向けの新しいフリーマガジンをスタートさせました。

そこで！今回は、その進学・就職・生活情報の雑誌『J-Life(ジェイライフ)』を特集します。あなたの学校にもきっと置いてあるはず…★



↑学校や大型書店、アジア大使館、入国  
管理局、一般企業にて¥0で配布中★

### 「J-Life」って、なに？

日本の学校で学んだり、企業で働きたいしながら日本の生活を楽しむための情報を掲載したフリーマガジン。主に「進学情報」「就職情報」「生活情報」の三つのカテゴリーに分かれている。「J-Life」はアジアを中心に、ヨーロッパや北米のほか、アフリカ(エジプト)や南米(ブラジル)など、世界30カ国で配布されている。類似媒体の中で、国籍を問わず、国内外に展開しているのは「J-Life」が唯一という。

### 「日本ふれあい紀行」



↑日本の観光名所を留学生と共にリポート



←「国際結婚いらっしゃ〜い」

日本の国際化を進めるもっとも身近な例は国際結婚。毎月、さまざまなカップルが登場します。

### 「特集」



↑進学、就職、アニメ、ゲーム、  
部屋探し…読者の関心が高い  
テーマを取り上げます。

### ★主なコンテンツ★



←「わたしの  
部屋」  
外国人の住む  
お部屋の紹介

「多文化共生インタビュー」  
日本の多文化共生に取り組む  
著名人のインタビュー。大  
学や企業の取り組みを紹介  
します。

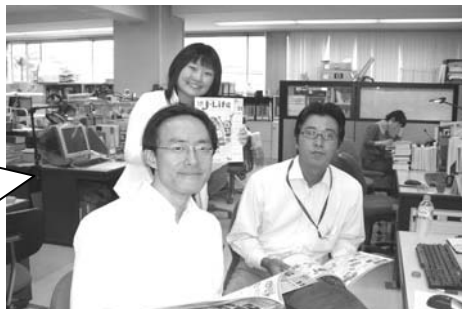
### 「J新聞」

日本語学校で教材として利用さ  
れることも多い、最新のニュース  
のページ★

## 特集.多文化共生マガジン「J-Life」

「J-Life」を編集するのは、アルク社員では浅田編集長を含め三人。三人とも入社前に、海外で「外国人」として生活した経験があり、情報の必要性を身をもって感じているようだ。母国を離れて生活する人々を応援したいという編集者の思いが、「J-Life」には込められている。

↓「J-Life」編集部のメンバー。右が浅田光博編集長



## 2007 年留学生数 12 万人→2025 年 35 万人に？！

今年 2007 年 5 月に開かれた政府の「アジアゲートウェイ戦略会議」では、現在約 12 万人の留学生数を 2025 年までに 35 万人にまで拡大する方針が掲げられた。留学生が増え、日本で働く外国人が増えるようになれば、日本語学習や進学、就職情報のほか、生活情報に対するニーズはさらに高まっていくであろう。

以下、編集長・浅田光博さんよりコメントをいただきました。「留学生や外国人労働者が増え、日本にとっては外国人との共生がより求められてきます。一方で、来日する多くの外国人に、少しでも日本の生活を楽しんでもらいたい、充実した生活を送ってほしいと思います。そのために、私たち語学の専門出版社としてできることは何かを常に考えています。」

J-Life の表紙に、＜日本に暮らす＞と 23 ヶ国語で表記しているのも、日本とかかわりのあるさまざまな国の人と心を通わせたいという気持ちの表れである。

2000 年 4 月に来日しました。その後、6 年間の広告会社勤務を経て 06 年 12 月からアルクで働いています。主な仕事の内容は、外国人向けのポータルサイト(ALC 国際ポータル)の企画・運営です。何事もやる気とやりがいです。それでこそ、成果が挙げられるのだと思います。

## アルクの国際ポータルサイト OPEN！

J-Life は、今年 2007 年からウェブサイトで閲覧できる、デジタルマガジンを始めた。本誌と同じ内容を、ページをめくる感覚で読むことができるのだ。読みたくても近くにはないという人や、海外の読者に好評だ。また、アルクの国際ポータルサイトとしてウェブサイトは、日本語、中国語、韓国語で展開している。

一方で、スポンサー側にも変化が起きているようだ。単に自社の商品やサービスを広告として PR するだけでなく、会社全体として外国人をバックアップしていこうという思いが広告からなどから伝わってくる。J-Life では企業との連携をさらに強め、外国人支援の輪をさらに広げていきたい考えだ。



株式会社 スペースアルク  
アルコム推進部 金 輝振さん



日本に興味のある全ての外国人のためのポータルサイト。日本語版のほか、中国語版、韓国語版があり、まったく日本語を理解できないユーザーにも日本を知ってもらうことができる。『J-Life』は以下からもアクセス可能★

- ALC Japan <http://www.jpalc.com/>
- ALC China <http://cn.jpalc.com/>
- ALC Korea <http://kr.jpalc.com/>